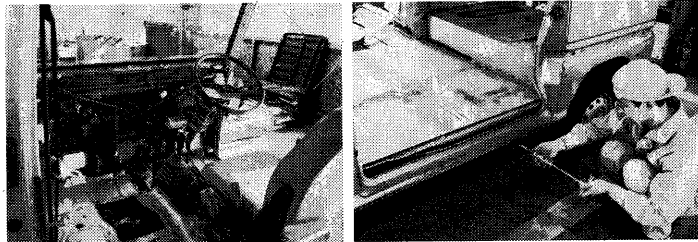


平和テクニカ

車のレストアで技術学ぶ 技術向上・社員交流の場に



切断機メーカーで機械
工具商社の平和テクニカ
(東京都中央区、03・
3249・0981)は、狙いだ。
1月から、中古車をレス
トアさせるプロジェクト
を始めている。作業を通
車を数万円で購入。

「色々と修理できるよう
に」古くて壊れかけが良
かった(小池達夫社
長)。座間工場の一角に
その車を持ち込み、エン
ジンなど全部取り外し、
いったん解体した(写
真)。工場内にある板金
や塗装装置を活用し、今
期内に全く新しい車に生
まれ変わらせる予定だ。
プロジェクトは座間工
場のメーカー部門の若手
2人と板金と塗装に長け
たベテランの技術者の4
人でスタート。毎週火曜
と木曜日の午後3時から
終業まで作業する。
このプロジェクトの狙
いの一つが技術力の向上
だ。小池社長は「当社は
専門商社で、技術者と話
ができる能力が必要。一
方、近年は工場には入れ
ないことも多く、モノを
触りながら学べる機会が
減っている。それを解消
したかった」。実際に参
加した若手は「特殊な工
具を使ったり、触ったり
して初めて気づいたこと
が多い」という。
もう一つの目的がコ
ミュニケーションの強
化。小池社長は「デジタ
ルで便利になった一方、
社員同士の交流が希薄化
している負の側面もあ
る」と話す。例えば「パ
ソコンだけで仕事が完結
してしまえば、隣の人が
どんな仕事をしているか
わからないも起きかねな
い」と危惧する。プロ
ジェクトでは、若手とベ
テランが車を挟んで積極
的に意見交換しながら作
業を進めている。
今後についても「メー
カー部門だけでなく、商
社部門にも広げていきな
い」と、引き続き技術向
上と社員交流の場を設け
る考えだ。